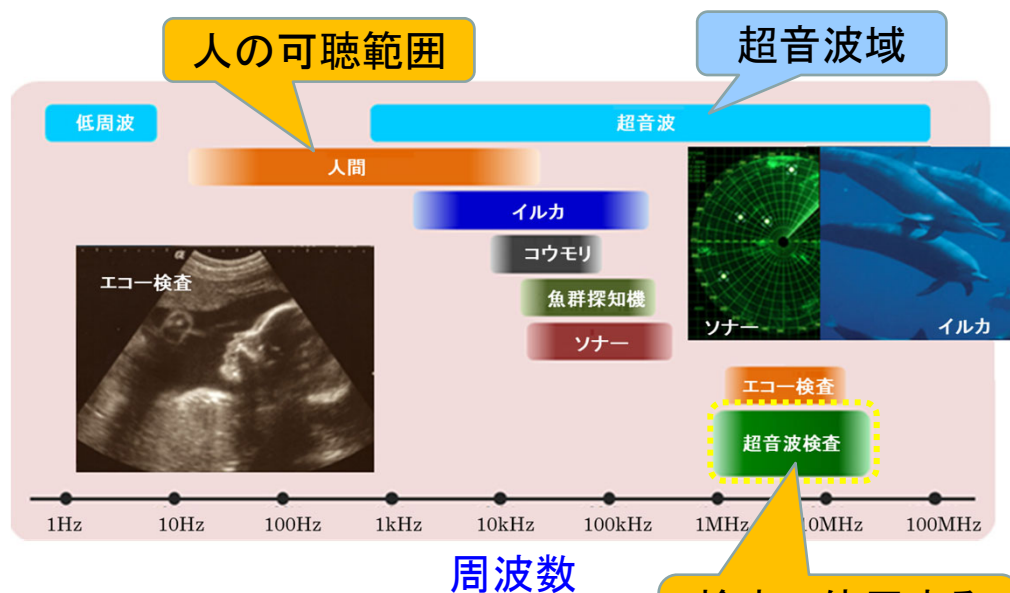


④非破壊検査技術に関する実習(JAEA) 1/2

【概要】「超音波」で見えないキズを見つけよう。

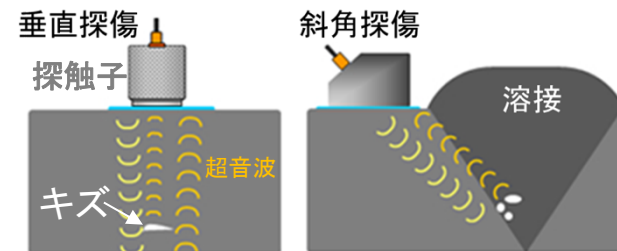
本実習では産業界で広く使われている超音波検査の基礎を学びます。

超音波検査装置を使用して試験体内のキズを見つけ、キズの位置やサイズを評価します。さらにJAEAで開発中の電磁超音波探傷に触れ、信号処理プログラムの作成に挑戦します。



「超音波」は聞こえませんが
見えないキズを検知できます。

検査で使用する
超音波域



実習での超音波検査例

④非破壊検査技術に関する実習(JAEA)2/2



【人材】 超音波による非破壊検査について、原理・特性を理解し、活用できる人材を育成します。

【対象】 高専生、学部、大学院等

【最大受入人数】 2名

【施設】 JAEA 白木 研究棟 実験室

【実施場所】 福井県敦賀市白木1丁目



敦賀総合研究開発センター(白木)実習施設

日程	カリキュラム
1日目	<ul style="list-style-type: none">・ 高速炉の特徴、ナトリウムの性質に関する講義・ 超音波による非破壊評価に関する講義・ 高速炉の検査に関する講義、実習内容の説明
2日目	<ul style="list-style-type: none">・ 超音波探傷実験
3日目	<ul style="list-style-type: none">・ 信号処理プログラムの基礎・ 結果整理、発表資料作成



敦賀総合研究開発センター(白木)から見た風景

※集合場所: 福井大学敦賀キャンパス(バスで実施場所に移動します)

※実習会場近くにはコンビニがありませんので、昼食は各自持参してください。